

4月の行事

●書道教室

- ① 4月2日(土) 14:00～
- ② 4月16日(土) 14:00～

●サロン de 妙蓮寺

4月13日(水) 14:00～

●につこり法話会

4月23日(土) 14:00～

※「ただ仏法は聴聞にきわまる(ただ仏法は聴聞するということに尽きるのである)」と蓮如上人は仰せに成りました。

皆様のお越しをお待ちしております(^-^)

『蓮如上人御一代記聞書(註釈版聖典 1292頁)』より

●テラクゼーション

4月26日(火) 10:00～

こどもとわたし②

～坊守のひとりごと～

日差しも強くなってきました。これからあつという間に桜の季節となりそうです。桜というと、はなびらが散って舞う光景が好きな方も多いのではないのでしょうか。儚さ、潔さを代弁するような姿に、私もこのようにありたいとの思いを重ねて生きる人の願いも込められているような気がします。

病院で亡くなった私の祖父は大正生れの強く厳しい祖父でした。しかし桜のように散ることはなく脳内出血後、数年間の介護生活で小さく細く弱くなりました。臨終の直前の頬がこけた顔、息が深く荒くなってゆく姿、そして遺体となった穏やかな姿…17年経つ今でも忘れられません。尊い姿でした。

阿弥陀様は散る花も、折られた花も、茶色く朽ちてゆく花も、どんな花でも等しく尊いと包んで下さっております。醜く朽ちてゆく花を美しいと思えない私に、反対の世界を御示し下さいます。この先気

を付けていても病気になるかもしれない、事故に遭うかもしれない、どうなるのかわかりません。しかしどんな姿になっても大丈夫と、確かなものを定めて下さいました。生かされ生きるこの姿だけが、私が今子供に残すことのできる唯一の事なのかもしれません。私にとって、祖父のすべてが尊いご法縁のひとつとなったように。



…芽を出したチューリップ